

第4回 救急救命士の業務のあり方等に関する検討会

平成25年1月16日(水)
10時00分～12時00分
厚生労働省 専用第22会議室(18階)

議事次第

- 開 会
- 開会挨拶
- 議 題
 - 1. 救急救命士の処置範囲に係る研究の経過報告
 - 2. その他
- 閉 会

<配布資料>

開催要綱

資料1：これまでの経緯

資料2：新しい救急救命処置の実証研究の概要について（野口構成員提出資料）

資料3：救急救命士の処置範囲に係る研究（中間解析結果）（野口構成員提出資料）

資料4：これまでの処置範囲拡大の際の追加講習・実習について

（野口構成員提出資料）

資料5：非侵襲性異常ヘモグロビン測定に係る疑義について

参考資料1：救急救命士の業務のあり方等に関する検討会報告書（平成22年4月28日）

参考資料2：救急救命士法（平成3年法律第36号）

参考資料3：救急救命士法施行規則（平成3年厚生省令第44号）

参考資料4：救急救命士法施行規則の一部を改正する省令（平成24年厚生労働省令第74号）

参考資料5：厚生労働大臣が指定する市町村の消防機関（平成24年厚生労働省告示第423号）

参考資料6：救急救命処置の範囲等について（平成4年3月13日付け指第17号）

参考資料7：「救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施に係るメディカルコントロール体制の充実強化について」等の一部改正について（平成23年8月1日付け消防救第217号・医政指発0801第3号）